

デジタルライブラリーへの貴重書の登録・公開

～江戸幕府旧蔵資料「葵文庫」や浮世絵等の活用促進～



静岡県立中央図書館（静岡県静岡市） <http://www.tosyokan.pref.shizuoka.jp/>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	静岡市駿河区谷田53-1
電話番号	054-262-1242（代表）
人口（図書館が所在する市町村）	3,715,901人（静岡県）
職員数（うち有資格者数）	48人（15人）
蔵書数	756,049冊
登録者数	63,809人
年間貸出冊数（H24）	152,267冊

目的・趣旨

貴重書のデジタル画像を作成し、デジタルライブラリーに登録・公開することで、資料の利活用を促進させるとともに、閲覧による資料の劣化・破損を防ぐ。

取組概要

当館で所蔵する貴重書の画像をデジタルライブラリーで公開。インターネットに接続できる環境があれば、場所を選ばず閲覧が可能。

●具体的な作業手順

○貴重書のデジタル化

貴重書からデジタル画像を作成。対象は江戸幕府旧蔵資料「葵文庫」、郷土貴重書、浮世絵等。

○デジタルライブラリーへ登録

貴重書の書誌データを作成し、画像とともに登録。

○PDFファイルの提供

「葵文庫」全点2,700冊は画像からPDFファイルを作成、ダウンロード可能とした。



公開中の貴重書

特徴

Web上で、「葵文庫」などの貴重書が閲覧できる。

●江戸幕府旧蔵資料「葵文庫」

－江戸幕府が所有していた資料。2,700冊以上を全点公開。



慶長勅版本「論語」



世界四大洲新地図帳

●上村翁旧蔵浮世絵集

－上村氏が収集し、当館に寄贈した浮世絵作品。

役者絵や風俗画、美人画、戦争画等、3,500点以上を公開。



千代田の大奥 観菊



仮名手本忠臣蔵十二段目

●貴重書の登録・公開は今後も推進する予定。

取組の成果と今後について

Web上で貴重書を公開したことで、デジタルライブラリーで検索・発見した貴重書に対する問い合わせが来るようになった。また、必要な箇所をダウンロードし調査研究に役立っている旨の声も届いている。さらに、マスコミからの掲載・放送依頼件数も増加しており、資料の利活用が促進されていることを実感している。今後も継続して、当館で所蔵する貴重書を登録し、順次公開していきたい。